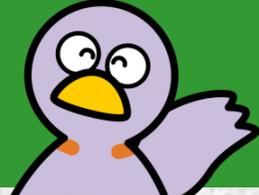


平成26年2月定例会付議予定議案



招 集 日

平成**26**年**2**月**19**日(水)

議 案

56件

〔 予算(21)、条例(25)、専決処分の承認(1)、
事件議決(8)、基本的な計画の策定(1) 〕

【主な内容】

- 埼玉県道路占用料徴収条例等の一部を改正する条例
- 埼玉県熊谷会館条例の廃止等に関する条例 など



平成26年度 当初予算

次世代創出予算

一般会計 **1兆7,298億8,600万円**

《前年度比 **3.2%**増》

(全会計合計 **2兆5,566億9,126万7千円**)

《前年度比 **4.1%**増》

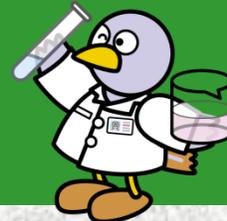
同時提案

国の経済対策に伴う補正(平成25年度2月補正)

一般会計 **108億6,791万5千円**

(公共事業の追加 96億782万円
その他投資事業の追加 12億6,009万5千円 など)

企業会計(流域下水道) **6億4,250万円**



次世代産業・先端産業の支援

新規 ◆先端産業創造プロジェクトの推進

9億4,500万円

【国との連携】
NEDO・産総研・埼玉県
との三者協定
(2/10締結)

研究機関や大学
の先端シーズ

先端産業
の創造

中小企業の
優れた技術

国の支援機関

NEDO

(新エネルギー・産業技術総合開発機構)

産業技術
総合研究所

VC
金融
機関

出資・融資

開発費の助成

技術支援

共同研究

先端産業創造へのステップ

1 実用化開発 4億8800万円
【開発分野の例】
ナノカーボン、ライフサイエンス
蓄電池、ロボット など

2 製品開発 4億5700万円
①先端蓄電システム ②医療機器
③次世代住宅 ④航空・宇宙
⑤3Dプリンター活用ものづくり

3 事業化 (工場立地、生産)

4 先端産業の集積

埼玉県

「先端産業研究サロン」

- ▶ 全国から研究者や技術者等が結集
- ▶ 開発テーマを選定

産業振興・雇用機会創出基金

SAITEC

企業局

民間デベロッパー

県内金融機関
による支援

開発テーマの選定

開発費の助成

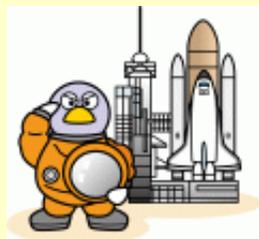
技術支援

工場用地の分譲

工場用地の分譲

事業化資金の融資等

埼玉への立地を紹介





本県独自の通商政策・国際展開支援

**一部
新規**

◆アセアンマーケットへの 参入支援 6,000万円

新 タイ (バンコク) サポートデスクの設置

・中国 (上海)、ベトナム (ハノイ) に続く3番目の現地支援拠点

新 ビジネスマッチングの推進

・ネットワーク推進員の配置 (ベトナム、タイのデスクに各1名)
・マッチングコーディネーターの配置 (産業振興公社に1名)

■ 現地ネットワークの拡充

・目標: タイ・ベトナムで各100社

新 県訪問団の派遣

・タイ・ベトナムへ年4回 (四半期毎)、
ネットワークを強化

■ 経済訪問団の相互派遣 (タイ・ベトナム)



**一部
新規**

◆米国医療機器市場への 参入支援 1,800万円

■ 米国における医療機器展示会出展

(カリフォルニア州、ミネソタ州)

新 医療機器コンサルタントの委嘱

・マッチング相手の商談取付、引き合わせ、
商談後のフォローアップ



新規

◆化粧品イスラム市場への 参入支援 1,100万円

■ 産学官連携による化粧品産業の 国際競争力の強化

・イスラム教義に対応した規格 (ハラール) の認証を
受けた化粧品の製造管理・品質管理ガイドライン
の策定、研究開発への支援



本県独自の人材の確保・育成



新規 ◆若者の正規雇用化の拡大 3億4,200万円

夢ある埼玉・就活プロジェクト ～ここで決める！一発逆転面接会～

経済界や私学団体と連携し、学生と県内中小企業とのマッチングイベントを連続開催



わかもの仕事チャレンジ事業 ～就労困難な若者を正社員へ～

未就職、フリーター等の若者300人に県内中小企業での現場実習等を行い正社員化を支援



新規 ◆介護人材の確保・定着促進 3億7,900万円

介護を一生の仕事に！

～埼玉なら安心して介護の仕事ができる仕組みづくり～

介護現場では介護職員が不足し多くの人材が必要！

- 課題
- ・介護職員の賃金が低い
 - ・休暇がとりにくい
 - ・介護職に対するきついイメージ

- 取組
- ・埼玉独自の4つのサポート

- ①無資格者の就労サポート(雇用者数200人)
 - ☞介護職員の確保・資格取得の促進
- ②介護福祉士資格取得サポート(合格見込者数2,000人)
 - ☞資格取得による給与アップ
- ③休暇取得サポート
 - ☞休暇を取りやすい職場づくりの促進
- ④介護の魅力PRサポート
 - ☞介護職のイメージアップ



分散型エネルギー社会の構築



新規 ◆住宅の省エネ化の促進

2億2,100万円

■ 本格的な普及段階に入った太陽光発電

H21年度から全国トップクラスの補助を実施

現在 **87,000**基 (全国 **2**位)

価格低下が進み
本格普及段階へ

新築住宅の1/4が太陽光発電
設備を導入

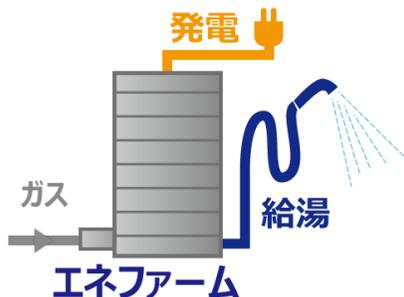
熱を中心とした省エネ設備の導入費を助成 (3,000件)

選択

補助額：5万円

- 家庭用燃料電池システム (エネファーム)
- 太陽熱利用システム
- 地中熱利用システム
- 定置用リチウムイオン蓄電池
- 電気自動車充電設備 (V2H)

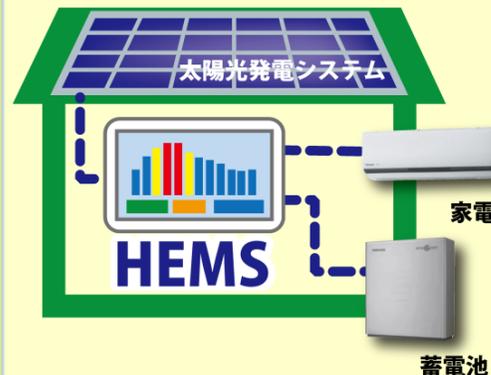
- ◆ 発電時の廃熱を給湯に利用
- ◆ エネルギー利用効率が高い



必須

補助額：2万円

HEMS Home Energy Management System



- ◆ エネルギーの「見える化」
- ◆ 家電などを「省エネ制御」



農林業の競争力の強化

新規 ◆埼玉野菜もりもり大作戦の展開 1億2,600万円

新規 ◆住宅等での県産木材の使用 に対する助成 9,800万円

野菜産地強化の支援 (生産拡大・高品質化)

生産技術の研究開発
機械施設の整備支援



ねぎの収穫機

加工・業務用 野菜産地の育成

食品関連業者と産地の意向調査
加工・業務用野菜産地づくりの実証

野菜消費拡大の推進

県内大学とタイアップした
野菜消費拡大の研究

県産木材の使用量に応じた助成

補助額：新築1戸 **標準20万円** (1m³あたり17,000円)

条件：県産木材を **60%以上** 使用

対象戸数：新築住宅450戸相当

新規 ◆先端技術を活用した野菜生産の推進 ～埼玉スマートアグリ推進事業～ 2億9,300万円

民間活力を導入し、企業等が先端技術の実証栽培を実施



高さのある大型ハウス
・多段栽培で高収量
・多様な環境制御

先端技術(ICT)による
新たな農業の確立



超省力、
高収量トマト栽培

成果を広く生産者へ普及

ブランド力アップ × 生産力アップ × 消費量アップ

埼玉農業の競争力アップ



県産木材

住宅等

新築、改築、
内装木質化



補助

工務店等での県産木材利用ルート of 拡大

県産木材の利用量の拡大
森林の循環利用の推進

埼玉エコタウンプロジェクト



拡充 ◆エコタウンプロジェクトの推進 (本庄市・東松山市)

3億8,000万円



既存住宅をスマートハウスに

2億200万円



重点実施街区において既存住宅のスマートハウス化をさらに推進

太陽光発電設置補助、省エネ改修補助 など



エネルギーの地産地消へ

1億円

エネルギーの需給を地域で調整する地域EMSの構築を目指した基盤整備

新 本庄市・東松山市が進めるエコタウン先進モデルを支援

6,800万円

本庄市：太陽と土地を効率よく使う「追尾式」太陽光発電
東松山市：省エネ商店街にソーラーパネル屋根のエコステージ



埼玉版ウーマノミクスプロジェクト



1 働きやすい環境の整備

企業における女性の活躍推進

1,400万円

新規 ◆企業トッパプローチ 5,000社

先進事例を示し、企業経営者に直接働きかけ併せて、女性活躍推進に取り組む企業を支援



◆多様な働き方の推進

実践企業500社を認定（H27までに2,000社）

○保育サービス受入枠の拡大 5,500人分

・認可保育所の整備 ・企業内保育所の設置促進 ほか

2 女性の就業・起業支援

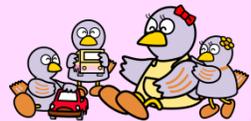
女性の就業支援の更なる充実

7,000万円

新規 ◆在宅就業者の育成・支援
データ入力、デザイン作成、翻訳、経理代行 など

新規 ◆女性が持つ生活視点を生かしたサービス産業の人材育成

放課後保育を兼ねた教育サービス
家事代行サービス など



○女性キャリアセンターでの就業支援

○女性起業家などへの資金融資（融資枠100億円） ほか

3 女性の活躍の場の拡大

消費拡大及び情報発信 3,000万円

◆SAITAMA Smile Women フェスタ

女性向け商品やサービスを集めたフェスタの開催

開催日：9/13（土）～14（日）予定、会場：さいたまスーパーアリーナ



新規 ◆ウーマノミクス推進キャンペーン

ウーマノミクス・トレインによるPR
働く女性応援メッセージの募集 など



健康長寿埼玉プロジェクト

「健康長寿埼玉モデル」を構築し全国に発信

◆モデル事業の実施・検証 6,300万円

モデル都市で事業を実施し、科学的に検証

モデル事業

運動

- 東松山市
毎日1万歩運動
- 加須市
筋力アップトレーニング



食

- 坂戸市
野菜もりもり促進事業
- 和光市
ヘルシーサポート事業



団地まるごと

- 朝霞市
団地まるごとタニタ生活
- 春日部市
官学連携健康団地づくり
- 久喜市
わし宮団地わくわく事業

成果を学会発表

埼玉モデルの構築

健康寿命の延伸

医療費の抑制

◆県民ムーブメントの拡大 1,900万円

県民の生活習慣の改善

- 自ら健康づくりに取り組み、周りに健康情報を広める健康長寿サポーターの養成
平成26年度末までに30,000人を養成

県民の健康意識を高めるための普及啓発

- けんこう大使による健診受診キャンペーン
- ジョギングコースにカロリー消費表示
- コバトン健康メニューの普及

ムーブメント



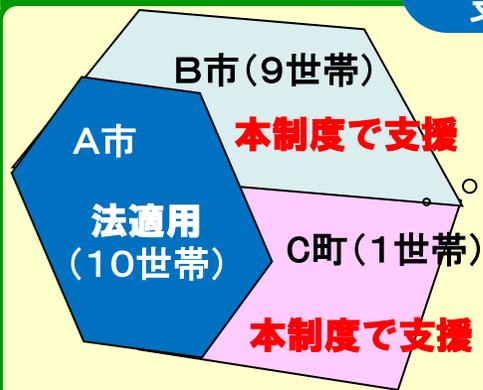
大規模災害への備え

新規 ◆ 県・市町村独自の被災者支援制度の創設

1億600万円

国の制度では対象とならない被災者を救済

大規模災害



被災者生活再建支援法適用あり

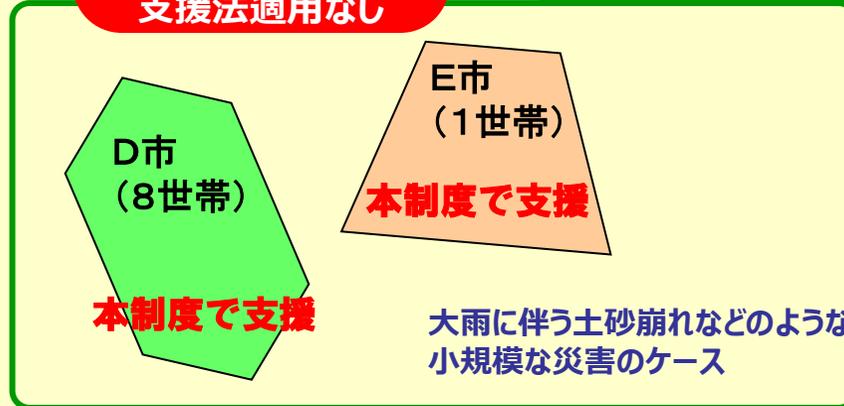
1市町村あたり10世帯の壁

竜巻や洪水など隣接する複数市町村が被災するようなケース

県と市町村で負担

被災者生活再建支援法適用なし

小規模災害



大雨に伴う土砂崩れなどのような小規模な災害のケース

総合的支援制度 (平成26年4月1日スタート)

県・市町村生活再建支援金

全壊又は大規模半壊した世帯に、最高で300万円を給付

家賃給付金に対する支援金

特別な理由がある全壊世帯に民間賃貸住宅の家賃給付金を支給 (上限6万円/月・最長12か月)

被災市町村への人的支援

罹災証明書の発行に必要な住家の被害認定職員などの相互派遣



身近な安心・安全の強化

新規 ◆大人の救急電話相談

3,800万円

大人の救急電話相談を開設して
県民の不安解消と救急担当医の負担軽減

すぐに受診
できる病院は？



急に頭痛が...
どうしよう...

TEL

救急医療情報センター

救急医療
機関案内

大人の救急電話相談

夜間における急な病気
や怪我に関して、看護師
が電話でアドバイスを
します。

H26.10月
～開始

医師の助言



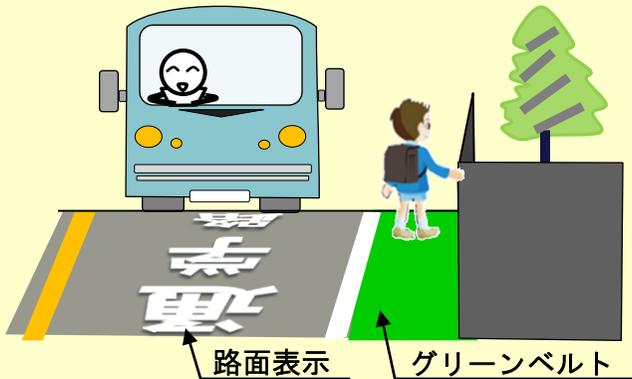
困難事例
の時は...



新規 ◆通学路グリーンベルト整備

1億2,000万円

道路の路肩を緑色に塗って
通学児童の安心・安全を確保



- ・ドライバーへの注意喚起を促す
- ・自動車の速度が低減する
- ・自動車が歩行者から離れて通る

交通事故
削減

平成28年度までに歩道のない小学校の
通学路すべてに整備 (98km)

新規 ◆防犯・交通安全アプリの開発

800万円

スマートフォンを活用して
事件・事故情報などを積極的に発信



事件・事故や防犯情報など

- 県警
- 市町村
- 学校

- 県警・市町村・学校から H26.10月
情報を **幅広く** 収集 ～配信
- 県民に **いち早く** 発信
- 『地図情報』 + 『文字情報』
で **分かりやすく** 伝達